

新聞販売業における交通労働災害防止

～新聞配達中の交通事故を防ぐために～

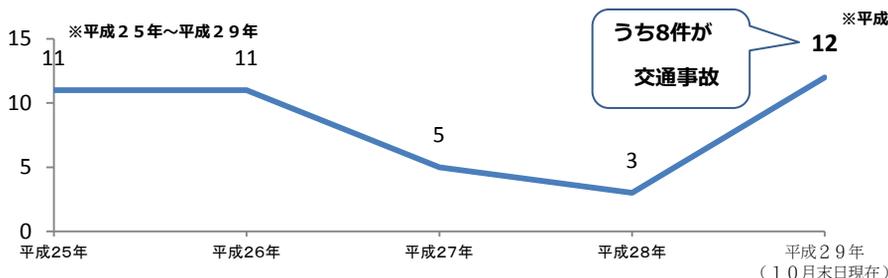
八王子労働基準監督署町田支署

新聞販売業における労働災害の多くは交通事故です！

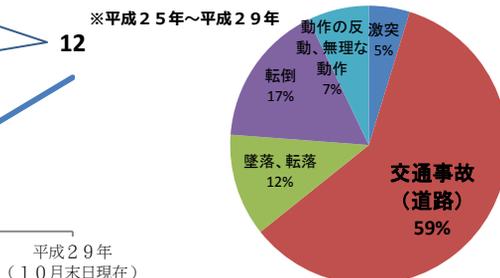
八王子労働基準監督署町田支署管内においては、新聞販売業の労働災害が増加しており、平成29年は10月末日現在で12人となり、平成25年～平成29年までの5年間でもっとも多くなっています。また、平成29年の12人のうち8人（67%）は交通事故であり、いずれもバイクでの配達中に発生しています。あらためて配達中の交通事故を防ぐための対策について取組を強化いただくようお願いします。

1 新聞販売業における災害発生状況（町田支署管内）

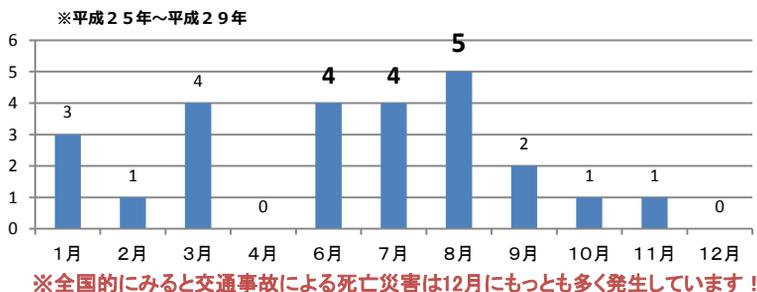
●休業4日以上死傷者数の推移



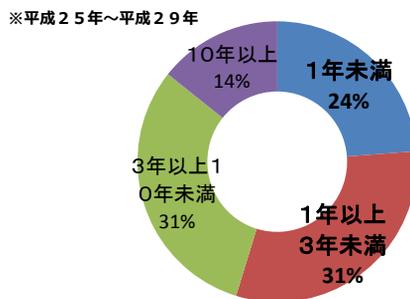
●事故の型別



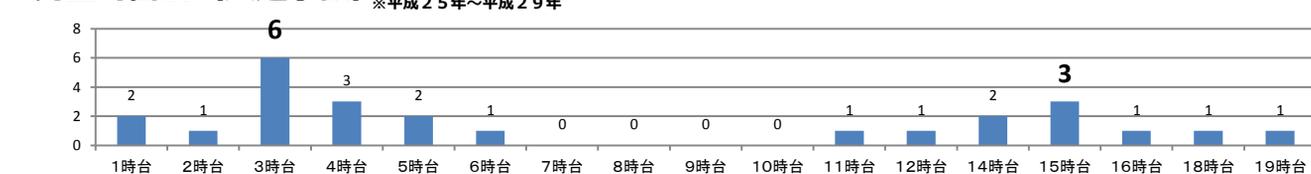
●発生月別（交通事故）



●経験年数別（交通事故）



●発生時間別（交通事故）

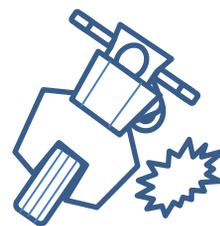


出典：労働者死傷病報告

平成29年の交通事故事例

バイクで配達中、

- 坂道で停車していた車をよけようとして
- 左折した際、縁石に乗り上げて
- 交差点で出会い頭
- 側溝に車輪が落ちて
- 倒れてきた木をよけようとして



2 バイク運転中の交通事故対策

バイク運転における交通事故防止のチェックポイント

- ☑ 蛍光・反射ベストなどを着用し運転者が認識しやすい服装にしましょう。
- ☑ ヘルメットはあごひもをしっかりとしめるなど正しく着用しましょう。
- ☑ 雨天時のマンホール、グレーチング及び白線の上などはスリップするため注意しましょう。
- ☑ スピードの出しすぎに注意しましょう。特に下り坂やカーブでは十分に減速しましょう。
- ☑ 交差点を直進するとき、右折、左折する車両がある場合は先に通過させましょう。
- ☑ 交通量の少ない時間帯であっても一時停止等の交通ルールは厳守しましょう。
- ☑ 他車両からの視認性の向上のため早朝、夕方はやや早めにヘッドライトを点灯させましょう。

CHECK☑

「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策のチェックポイント

- ☑ 適正な労働時間等の管理・走行管理
→十分な休憩時間等を考慮した走行計画、走行経路等を作成しましょう。
- ☑ 点呼の実施
→疲労、飲酒などで安全運転ができないおそれがないか乗務開始前には点呼を実施しましょう。
- ☑ 交通労働災害防止の意識高揚
→交通事故発生状況などを記載した交通安全情報マップを作成しましょう。
- ☑ 交通安全教育の実施
→雇入れ時教育及び日常の教育等において、交通法規の遵守や危険予知（KY）などについて繰り返し教育を行いましょ。
- ☑ その他
→交通労働災害防止のための管理者を選任し目標を定めましょ。
→定期健康診断や長時間労働者への面接指導の実施を徹底しましょ。
→走行前の車両の点検を行いましょ。
→異常気象時には安全な場所での一時退避等について適切な指示を行いましょ。

CHECK☑

※交通労働災害について、詳しくは以下のホームページをご覧ください。

■交通労働災害を防止しよう「交通労働災害防止のためのガイドライン」のポイント
<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/130912-01.html>

交通労働災害防止のためのガイドライン

検索

■職場のあんぜんサイト：交通労働災害の現状と防止対策
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000093057.html>

交通労働災害の現状と防止対策

検索

3 冬季における労働災害防止対策

冬季においては凍結・降雪の影響による交通事故や滑りによる転倒事故が多発します。本格的なシーズンに入る前に冬季における労働災害防止対策について検討しましょう。

冬季における労働災害防止対策のチェックポイント

- ☑ いつも以上に慎重な運転をこころがけ、スピードの出し過ぎに注意しましょう。
- ☑ カーブでは十分に減速しましょう。
- ☑ 車間距離を十分に確保しましょう。
- ☑ 視野を十分に確保しましょう。
- ☑ 滑りにくい靴をはきましょう。
- ☑ 冬季特有の災害等について安全教育を行いましょ。

CHECK☑